



2021年12月28日

各 位

会 社 名 株式会社T. S. I
代表者名 代表取締役社長 北山 忠雄
(コード番号：7362 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 三宅 裕介
(TEL. 075-393-7177)

上場調達資金使途変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年2月12日付「有価証券届出書」、2021年3月2日付及び2021年3月10日付「訂正有価証券届出書」に記載しました2021年3月19日の新規上場にて調達した資金の使途を一部変更することを決議致しましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 変更の理由

当社は、東証マザーズ市場へ上場した際に調達した資金を、岐阜県1棟及び関東圏1棟の計2棟の自社物件の新規施設開設のための設備資金として充当し、残額については当社及び連結子会社の借入金返済を行うことを計画しておりました。しかし、新型コロナウイルスの影響による関東圏の住宅市場の活況、土地取得の競争激化などを踏まえ、当面の上場資金の使途を、関東エリアから当社がドミナント出店を充実させているエリアである滋賀県の新規施設の設備資金へと変更することといたしました。同時に、連結子会社の借入金の返済ではなく、2022年度以降の新たな土地取得のための資金とすることといたしました。土地を自己資金で取得し、建物部分は借入金を活用し自社物件を建築して、満室にしたのちにオーナーチェンジを図っていくビジネスモデルを進めていくための新規施設の土地取得のための資金とします。

当社グループとしては、関東エリアに進出し、関東エリアでドミナント展開を行っていく意思は変わっておらず、今後も当社にとっての最重要エリアの1つではありますが、まずは当社の拠点数の多い滋賀県の新規開設拠点に追加で設備資金に充当し、満室にしたのちにオーナーチェンジを図って資金回収し、次の新規開設拠点の設備資金へと充当してまいります。

2. 変更の内容

資金使途の変更内容は以下の通りです。変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な使途	充当予定時期	金額 (千円)
<u>新規拠点の土地取得、建物建築等のための設備資金</u>	2021年12月期	<u>223,000</u>
<u>新規拠点の土地取得、建物建築等のための設備資金</u>	<u>2022年12月期</u>	<u>196,800</u>
当社及び連結子会社の借入金返済	2021年12月期	<u>124,200</u>
	合計	544,000

(変更後)

具体的な使途	充当予定時期	金額 (千円)
<u>新規拠点の土地取得等のための資金</u>	2021年12月期	<u>112,239</u>
<u>新規拠点の土地取得、建物建築等のための設備資金</u>	<u>2022年12月期以降</u>	<u>405,555</u>
<u>当社の借入金返済</u>	2021年12月期	<u>26,206</u>
	合計	544,000

3. 今後の見通し

本件資金使途の変更が当社の2021年12月期通期業績に与える影響は軽微であります。

また、2022年12月期通期業績に与える影響は、今後公表予定の2022年12月期の連結業績予想に反映させる予定であります。

以 上